

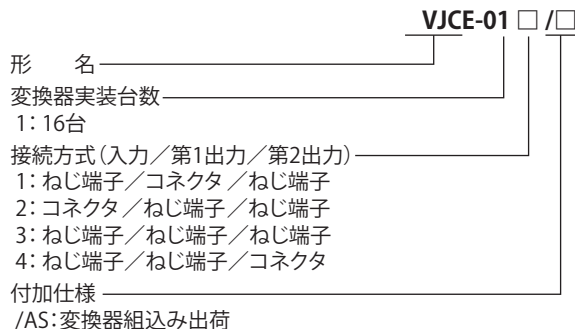
GS 77J01C51-01

概要

本器は、JIS/EIA 規格標準ラック取付寸法に準拠した、JUXTA VJ シリーズ信号変換器を最大 16 台実装できる横取付形の多連取付ベースです。

- ・同一ネストに VJ シリーズ内の異機種混在実装可能

形名および仕様コード



ご注文時指定事項

形名・仕様コードをご指定ください。

(例) 形名・仕様コード：VJCE-012

実装可能な信号変換器一覧

形名コード	実装可能な信号変換器の形名
VJCE-011 VJCE-014	VJA1, VJA4, VJA5, VJA7, VJB1, VJB3, VJC1, VJD1, VJF1, VJG1, VJH1, VJH7, VJHF, VJHR, VJP1, VJP4, VJP8, VJQ0, VJQ2, VJQ7, VJQ8, VJR6, VJS2, VJS7, VJSS, VJT6, VJU7, VJX7, VJXS
VJCE-012	VJH1, VJH7, VJHF, VJHR, VJQ0, VJQ7, VJX7, VJXS, VJHK
VJCE-013	VJA1, VJA4, VJA5, VJA7, VJB1, VJB3, VJC1, VJD1, VJF1, VJG1, VJH1, VJH7, VJHF, VJHR, VJP1, VJP4, VJP8, VJQ0, VJQ2, VJQ7, VJQ8, VJR6, VJS2, VJS7, VJSS, VJT6, VJU7, VJX7, VJXS, VJAK, VJHK, VJMK, VJQK, VJRK, VJSK, VJTK, VJUK

上位システムとの接続一覧

以下は当社製 DCS と接続する場合の一覧です。

名称	CENTUM CS3000/CS100 FIOモジュール	RIOモジュール	CENTUM/μXL I/Oカード	VJCE対応品
多点アナログ入力 モジュールカード	AAV141 K4A00	AMM12C	VM1	VJCE-011
多点アナログ出力 モジュールカード	AAV542 K4A00		VM4	VJCE-012
信号ケーブル	KS2			
端子ブロック	TE16			

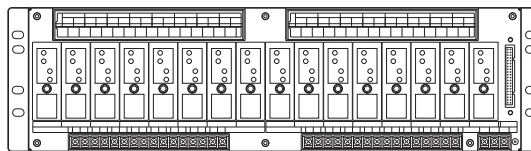
基準性能

絶縁抵抗： 入力と第 1 出力と第 2 出力と電源と接地の各相互間 100M Ω以上 (500V DC にて)

<希望小売価格(税別)>

65,000 円

VJCE-011



<加算価格>

変換器組み込み出荷：+8,000 円

耐電圧： 入力と(第 1 出力、第 2 出力)と電源と接地の各相互間 2000V AC / 1 分間
第 1 出力と第 2 出力間 1000V AC / 1 分間

(ただし仕様コードにより制限あり)

VJCE-011： 第 1 出力と接地間 500V AC / 1 分間

VJCE-012： 入力と接地間 500V AC / 1 分間

VJCE-014： 第 2 出力と接地間 500V AC / 1 分間

注 1：VJCE に VJA4 および VJC1 の 2 チャネル形を実装

した場合、チャンネル間是非絶縁です。

使用温度範囲：0 ~ 50℃

使用湿度範囲：5 ~ 90%HR (結露しないこと)

電源電圧： 85 ~ 264V AC/DC または 12 ~ 48V DC
で変換器の電源仕様による(電源用端子から直接各変換器に分配します。)

注 2：各変換器は同一の電源仕様であること

注 3：使用条件が変換器により異なりますので、各変換器の仕様を確認してください。

安全規格

一般安全： CSA1010 認定

CSA1010 設置カテゴリ:CATII (IEC1010-1)

上記適合品は電源仕様 24V DC ± 10% のみです。

取付・形状

外部信号接続：

形名コード	入力	第1出力	第2出力
VJCE-011	M3.5 ねじ端子	コネクタ	M3.5 ねじ端子
VJCE-012	コネクタ	M3.5 ねじ端子	M3.5 ねじ端子
VJCE-013	M3.5 ねじ端子	M3.5 ねじ端子	M3.5 ねじ端子
VJCE-014	M3.5 ねじ端子	M3.5 ねじ端子	コネクタ

コネクタは40ピンで専用接続ケーブルを使用します。

接続ケーブル：KS2 を使用

取付方法： ラックマウント、壁取付 (横取付)

ネスト取付ねじ：M5 ねじ 4 本

塗装色： 黒

外形寸法： 外形寸法図参照

質量： 本体 約 2.6kg

■ 入出力端子配列

● VJCE-011

表中の“N.C.”は、あき端子を示します。あき端子は使用禁止です。

実装可能な信号変換器の形名		入力用端子				第2出力用端子	
		1	3	4	6	2	5
VJH1, VJH7, VJHF, VJHR VJQ0, VJQ7 VJXS, VJX7		+	-	N.C.	N.C.	+	-
VJC1 (*1)		チャンネル1		チャンネル2		チャンネル2	
VJT6 VJU7 (熱電対またはmV入力)		+	-	RJC		N.C.	+
VJR6 VJU7 (測温抵抗体入力)		A	B	B	N.C.	+	-
VJS2, VJS7		100%	CENTER	0%	N.C.	+	-
VJA1 VJA5 VJA7	内部電源を使用する場合	PS+	-	COM	N.C.	+	-
	外部電源を使用する場合	アイソレータとして使用する場合					
	チャンネル1			チャンネル2			
VJA4 (*1)		PS+	-	PS+	-	+	-
VJB1		A	±	N.C.	N.C.	N.C.	N.C.
VJG1		V	±	N.C.	N.C.	N.C.	N.C.
VJB3		A/V	±	N.C.	N.C.	+	-
VJD1		V	±	N.C.	N.C.	+	-
VJP1 VJP4 VJP8 VJQ2 (*2) VJQ8	無電圧接点/電圧接点	N.C.	+	-	N.C.	+	-
	内部電源使用の電流/パルス(2線式)	PS+	+	-			
	内部電源使用の電圧/パルス(3線式)	PS+	+	-			
VJSS		+	-	+	-	+	-
VJF1		N.C.	N.C.	N.C.	N.C.	N.C.	N.C.

*1: VJC1およびVJA4の2チャンネル形は電圧出力のみVJCEに実装でき、チャンネル1の出力はコネクタ(CN1)に出力されます。

*2: VJQ2は1出力形のため、第2出力端子はあき端子になります。

*3: 電流入力(電流/パルス)を受ける場合は、シャント抵抗(受信抵抗)を外付けします。

*4: VJR6(スタイル3.0以降)およびVJU7は、入力端子「1」と「3」の配線抵抗を一致させてください。

VJR6(スタイル2.0以前)は、入出力端子「1」と「4」の配線抵抗を一致させてください。

● VJCE-012

実装可能な信号変換器の形名	第1出力用端子		第2出力用端子	
	7	9	2	5
VJH1, VJH7, VJHF, VJHR, VJQ0 VJQ7, VJXS, VJX7, VJHK	+	-	+	-

CN1コネクタピンアサインはVJCE-011と同様



*はスロット番号です。
スロット番号はVJCEに向かって左から1~16番です。

CN1
コネクタピンアサイン

ピン番号	スロット番号	
40	39	+
38	37	-
36	35	+
34	33	-
32	31	+
30	29	-
28	27	+
26	25	-
24	23	+
22	21	-
20	19	+
18	17	-
16	15	+
14	13	-
12	11	+
10	09	-
08	07	+
06	05	-
04	03	+
02	01	-

注記: コネクタケーブル側から見た配列です。



*はスロット番号です。
スロット番号はVJCEに向かって左から1~16番です。

● VJCE-013

表中の“N.C.”は、あき端子を示します。あき端子は、使用禁止です。

実装可能な信号変換器の形名	入力用端子			第1出力用端子		第2出力用端子		
	1	3	4	7	9	2	5	6
VJH1, VJH7, VJHF, VJHR VJQ0, VJQ7 VJXS, VJX7, VJHK, VJUK-1	+	-	N.C.	+	-	+	-	N.C.
VJC1 (*1)	チャンネル1 +		N.C.	チャンネル1 +		N.C.	N.C.	N.C.
VJT6 VJU7 (熱電対またはmV入力) VJTK, VJUK-3	+	-	N.C.	+	-	+	-	N.C.
VJR6 VJU7 (測温抵抗体入力) VJRK, VJUK-3	A	B	B	+	-	+	-	N.C.
VJS2 VJS7 VJSK	100%	CENTER	0%	+	-	+	-	N.C.
VJA1 VJA5 VJA7 VJAK VJUK-2	PS+	-	COM	+	-	+	-	N.C.
VJA4 (*1)	チャンネル1 PS+ -		N.C.	チャンネル1 +		N.C.	N.C.	N.C.
VJB1	A	±	N.C.	+	-	N.C.	N.C.	N.C.
VJG1	V	±	N.C.	+	-	N.C.	N.C.	N.C.
VJB3	A/V	±	N.C.	+	-	+	-	N.C.
VJD1	V	±	N.C.	+	-	+	-	N.C.
VJP1 VJP4, VJP8 VJQ2 (*2) VJQ8, VJQK	無電圧接点/電圧接点	N.C.	+	-	+	-	N.C.	N.C.
VJF1	N.C.	N.C.	N.C.	+	-	N.C.	N.C.	N.C.
第2出力が通信出力の場合	入力機種ごとに上記を参照			+	-	B (+)	A (-)	COM
第2出力が警報出力の場合				+	-	AL1	COM	AL2
VJAK, VJHK, VJMK, VJQK, VJRK VJSK, VJTK, VJUK	変換器本体のφ6ワンタッチ継手より入力			+	-	N.C.	N.C.	N.C.

*1: VJC1およびVJA4は1チャンネル形のみVJCEに実装できます。

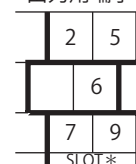
*2: VJQ2は1出力形のため、第2出力端子はあき端子です。

*3: 電流入力(電流/パルス)を受ける場合は、シャント抵抗(受信抵抗)を外付けします。

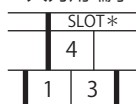
*4: VJR6 (スタイル3.0以降)およびVJU7は、入力端子「1」と「3」の配線抵抗を一致させてください。

VJR6 (スタイル2.0以前)は、入出力端子「1」と「4」の配線抵抗を一致させてください。

出力用端子



入力用端子



*はスロット番号です。スロット番号はVJCEに向かって左から1～16番です。

● VJCE-014

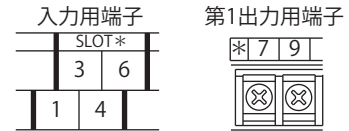
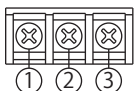
表中の“N.C.”は、あき端子を示します。あき端子は使用禁止です。

実装可能な信号変換器の形名		入力用端子				第1出力用端子	
		1	3	4	6	7	9
VJH1, VJH7, VJHF, VJHR		+	-				
VJQ0, VJQ7				N.C.	N.C.	+	-
VJXS, VJX7							
VJC1 (*1)		チャンネル1 +		-	N.C.	N.C.	チャンネル1 +
VJT6		+	-				
VJU7 (熱電対またはmV入力)					N.C.	+	-
VJR6		A	B	B			
VJU7 (測温抵抗体入力)				(*3)		N.C.	+
VJS2, VJS7		100%	CENTER	0%			
VJA1	内部電源を使用する場合	PS+	-	COM			
VJA5					N.C.	+	-
VJA7					N.C.	+	-
	外部電源を使用する場合						
	アイソレータとして使用する場合						
VJA4 (*1)		チャンネル1 PS+		-	N.C.	N.C.	チャンネル1 +
VJB1		A	±				
					N.C.	N.C.	+
VJG1		V	±				
					N.C.	N.C.	+
VJB3		A/V	±				
					N.C.	N.C.	+
VJD1		V	±				
					N.C.	N.C.	+
VJP1	無電圧接点/電圧接点	N.C.	+	-			
VJP4	内部電源使用の電流/パルス(2線式)	PS+	+	-			
VJP8					N.C.	+	-
VJQ2	内部電源使用の電圧/パルス(3線式)	PS+	+	-			
VJQ8							
VJSS		+	-	+	-		
						+	-
VJF1		N.C.	N.C.	N.C.	N.C.		
		変換器本体のφ6ワンタッチ継手より入力				+	-

*1: VJC1およびVJA4は、1チャンネル形のみ実装できます。
 *2: 電流入力(電流/パルス)を受ける場合は、シャント抵抗(受信抵抗)を外付けします。
 *3: VJR6(スタイル3.0以降)およびVJU7は、入力端子「1」と「3」の配線抵抗を一致させてください。
 VJR6(スタイル2.0以前)は、入出力端子「1」と「4」の配線抵抗を一致させてください。

■ 電源端子配列

端子	信号名称
1	供給電源 L+
2	供給電源 N-
3	接地 \perp



*はスロット番号です。
 スロット番号はVJCEに向かって左から1~16番です。

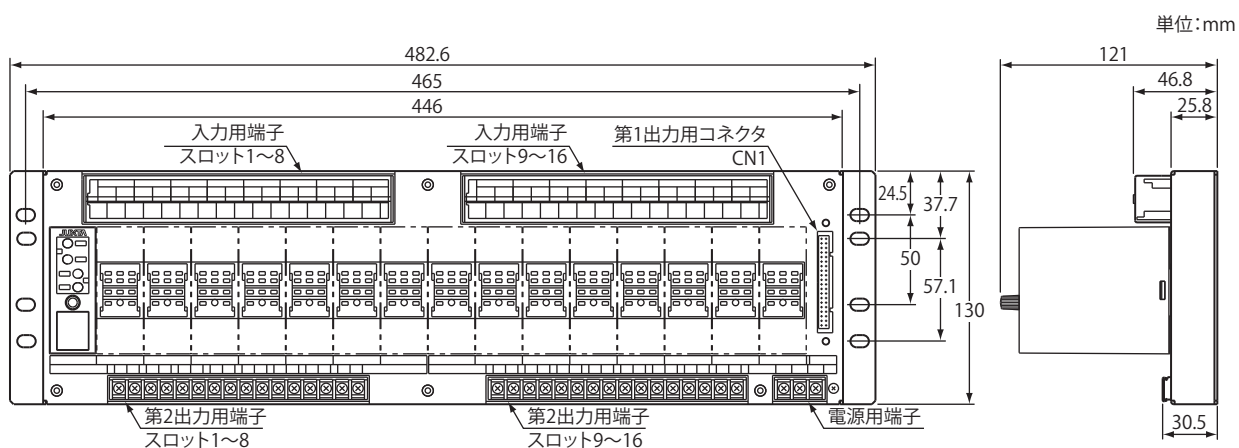
CN1
 コネクタピンアサイン

CN1		ピン番号	スロット番号
40	39	1	+
38	37	2	+
36	35	3	+
34	33	4	+
32	31	5	+
30	29	6	+
28	27	7	+
26	25	8	+
24	23	9	+
22	21	10	+
20	19	11	+
18	17	12	+
16	15	13	+
14	13	14	+
12	11	15	+
10	09	16	+
08	07		
06	05		
04	03		
02	01		

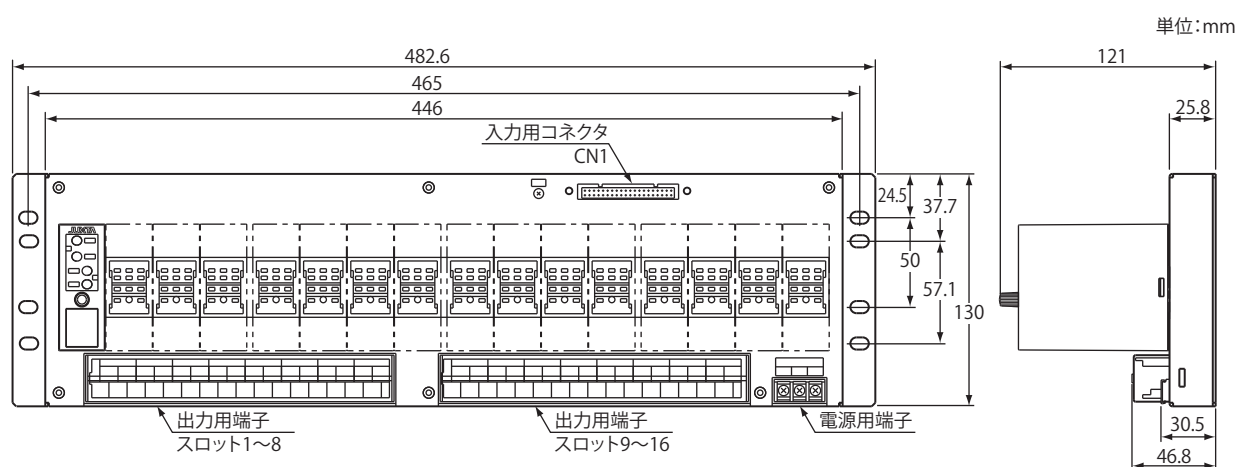
注記: コネクタケーブル側から見た配列です。

■ 外形寸法図

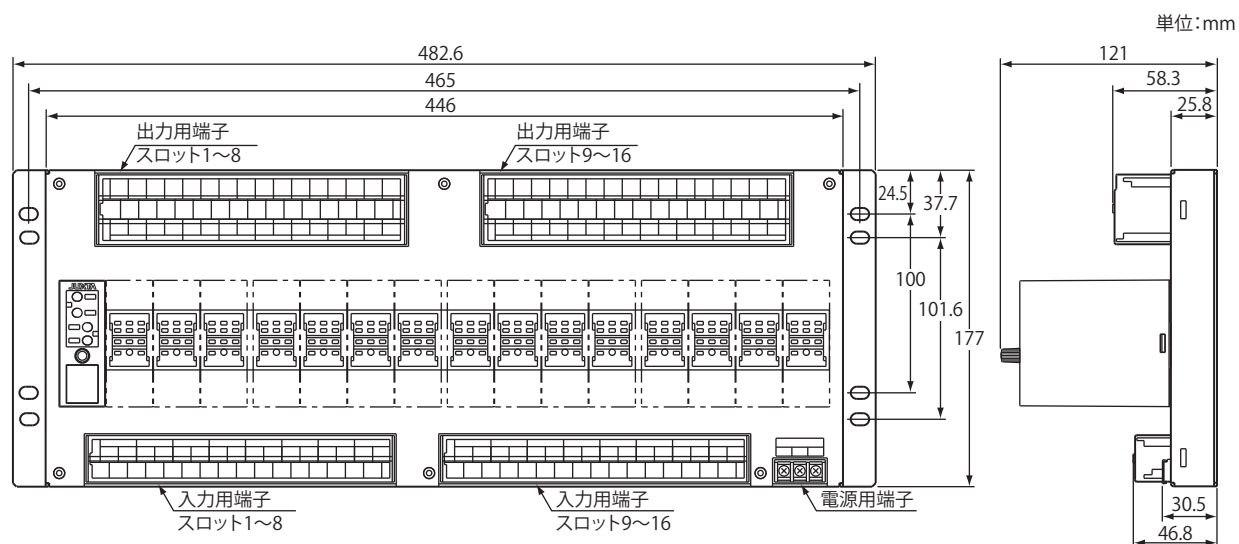
● VJCE-011



● VJCE-012



● VJCE-013



● VJCE-014

